

第 31 回日夕発第 256 号

2019 年 12 月 11 日

各地方協会・部会 事務局 御 中

一般社団法人 日本クレ射撃協会
競技委員長 佐藤和夫
(※公印省略)

2019年度公認クレ射撃コーチ1養成講習会開催について(案内)

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会諸事業にご理解とご協力を頂き、誠に有難うございます。

さて、今年度の公認クレ射撃コーチ1養成講習会を、別紙内容のとおり開催致します。クレ射撃の指導者を目指す所属会員へ是非ご案内ください。

開催要項で詳細をご確認の上、受講希望者自身が申込書に署名捺印し、必要な場合は、証明書コピーを添えて所属協会へご提出いただく旨、ご案内下さい。

その後、恐れ入りますが、貴協会・部会事務局にて取りまとめを頂き、本部事務局宛てに来る12月26日(木)必着にてご送付下さい。

募集期間が短くご面倒をお掛けしますが、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます。

尚、今年度より一部名称変更があり、指導員からコーチ1となりました。

《添付書類》

- 1 公認クレ射撃コーチ1養成講習会 開催要項 (2枚)
- 2 申込書 (1枚)

以 上

2019 年度公益財団法人日本スポーツ協会
公認クレ射撃コーチ 1 養成講習会
開催要項

※本年度より、一部名称変更があり、指導員からコーチ 1 となりました。

1. 目的

地域等において、初心者を対象に競技別の専門的な知識を活かし、個々の競技歴や技量などを考慮した的確な指導育成にあたるとともに、施設においては利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主催 公益財団法人 日本スポーツ協会
一般社団法人 日本クレ射撃協会

3. カリキュラム

- (1) 共通科目 35 時間 (通信講座)
- (2) 専門科目 40 時間以上 (集合講習 30 時間以上、その他 10 時間以上)
※講習及び試験の免除措置については、本会が別に定める基準による。
※共通科目・専門科目はどちらが先でも受講できます。

4. 開催期日・開催場所・日程

専門科目講習会の日程・開催期日・開催場所については、下記の通りとする。

2020 年 1 月 16 日(木)～1 月 19 日(日) 神奈川県立伊勢原射撃場

※本年度も、1 箇所のみの実施となります。

5. 受講者

〈受講条件〉

- (1) 銃砲所持許可証を取得していること。
- (2) 一般社団法人 日本クレ射撃協会の会員であること。
- (3) 受講する年度 (2019 年) の 4 月 1 日現在で、満 25 歳以上であること。
- (4) 指導者になる意欲があること。
- (5) スポーツリーダー認定番号取得者或は、認定終了見込み証明が取得できる者。

〈受講者数〉

受講者数は、20 名程度とする。

6. 受講申込み

- (1) 受講希望者は、所定の受講申込書に必要事項を記入し、免除該当者は所定の必要書類を添付し、**12 月 26 日(木)までに各都道府県クレ射撃協会(部会も含む)でとりまとめて本会事務局へ郵送にて提出願います。**

7. 受講料

共通科目：23,100 円 (消費税込み) ※「スポーツリーダー」資格取得者は受講不要。まだ取得していない方は、下記サイトより NHK 学園の通信講座からスポーツリーダー養成講座を受講下さい。
<https://www.n-gaku.jp/life/course/3650>

専門科目：15,120 円 (消費税込み) ※振込先は、三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通口座 1454155 一般社団法人日本クレ射撃協会宛で、**12 月 26 日(木)までに、各都道府県クレ射撃協会名(部会も含む)にて、受講者人数分をまとめて納入願います。**

(※上記金額を基準とし、専門科目の競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある。)

8. 受講者の決定

各都道府県クレ射撃協会（部会も含む）から提出された申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

原則として、他の公認スポーツコーチ1資格との同時受講は認めないこととする。

(1) 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め4年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

(2) 受講取消

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、競技委員会で審査し受講が取り消される。

9. 講習・試験の免除

既存資格より講習・試験の一部を免除する。免除による受講日数の変更に関しては、受講決定後、所属協会を通し連絡する。

10. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定試験は、通信教育（NHK 学園）課題検定による判定とし、競技委員会において審査を行う。

(2) 専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、競技委員会において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認コーチ1養成講習会修了者」として認める。

11. 登録及び認定

(1) 共通科目及び専門科目の検定に合格し、その後、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者に、（公財）日本スポーツ協会公認コーチ1「認定証」及び「登録証」を交付する。

(2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の6ヶ月前までに、（公財）日本スポーツ協会あるいは本会が定める研修を受けなければならない。（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

12. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、本会及（公財）日本スポーツ協会及び各都道府県スポーツ協会、各都道府県クレ射撃協会（部会含む）が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

また、平成28年度、29年度、30年度に申込済みながら未受講者が本年度受講を希望する場合は、今回改めて同様の記載・申込書提出が必要となる。（※新たに費用は発生しない。）

13. 問合せ先

一般社団法人 日本クレ射撃協会

担当委員会：競技委員会

担当委員長：佐藤 和夫

担当講師名：寺西 寛・貫洞 道幸・岩尾 美和子 他予定

事務局窓口：永島宏泰

電話：03-6804-3970 / FAX：03-6804-3971

公認クレー射撃コーチ1 専門科目 免除関係

開催要項No.3カリキュラム※別紙添付資料参照

開催要項No.9免除一覧表※別紙添付資料参照

カリキュラム(項目別)	区分 時間	時間配分	一般員 (会 員)	ISSF		国内審判員 1級	公安委員会 指定射撃 指導員のみ ※注意①
				コーチ	ジャッジ		
1. 競技環境	5 H (通信1h含)						
①クレー射撃競技の特異性と社会環境について		集 合: 1時間 その他: 0時間 合 計: 1時間					
②銃砲刀剣類所持等取締法について		集 合: 2時間 その他: 0時間 合 計: 2時間					免
③火薬類取締法について		集 合: 1時間 その他: 1時間 合 計: 2時間					免
2. 競技規則	6 H (通信2h含)						
①トラップ・スキートの競技規則について		集 合: 2時間 その他: 1時間 合 計: 3時間			免	免	
②各種目における審査上の注意点について		集 合: 2時間 その他: 1時間 合 計: 3時間			免	免	
3. 医科学	3 H (通信1h含)						
①射撃競技に関わるドーピングについて		集 合: 2時間 その他: 1時間 合 計: 3時間					
4. トラップ射撃技術	13 H (通信3h含)						
①トラップ射撃の基礎と理論		集 合: 2時間 その他: 0時間 合 計: 2時間			免		免
②初級・中級・上級者別の指導について		集 合: 2時間 その他: 1時間 合 計: 3時間			免		
③トラップ射撃競技における銃器の取扱いについて		集 合: 3時間 その他: 1時間 合 計: 4時間			免		免
④実技指導と方法について		集 合: 3時間 その他: 1時間 合 計: 4時間			免		免
5. スキート射撃技術	13 H (通信3h含)						
①スキート射撃の基礎と理論		集 合: 2時間 その他: 0時間 合 計: 2時間			免		免
②初級・中級・上級者別の指導について		集 合: 2時間 その他: 1時間 合 計: 3時間			免		
③スキート射撃競技における銃器の取扱いについて		集 合: 3時間 その他: 1時間 合 計: 4時間			免		免
④実技指導と方法について		集 合: 3時間 その他: 1時間 合 計: 4時間			免		免
合 計	40 H						

※注意①平成28年度受講者より、「公安委員会指定射撃指導員』のみとし「公安委員会猟銃安全指導委員』は対象外となりました。

2019年度公認クレ射撃コーチ1養成講習会受講申込書

申込競技名	クレ射撃	会員番号	
フリガナ		生	西暦
氏名	男	年	年 月 日
	① 女	月	
ローマ字 (大文字で記載)		日	※2019年12月26日現在 (歳)
自宅 電話番号		連絡先 電話番号 (携帯電話)	
メールアドレス	@		
携帯E-mail	@		
お住まいの 都道府県名		勤務先名	
郵便番号 住所	〒 -		
職種 ※いずれか を選択	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員・商工自営・主婦 ・学生 ・無職 ・その他		
共通科目Ⅰ免除 申請の有無	する ・ しない		
スポーツリーダー について	※ スポーツリーダー資格者は「する」に○ 取得済み ・ 受講中 ・ これから申請		
1 ※スポーツリーダー資格者は こちらを記入	◆スポーツリーダー等(スポーツ少年団認定員を含む)		※認定書コピー提出
	資格名:		
	認定番号:		
2	◆日本スポーツ協会公認指導者有資格者(※スポーツリーダー以外)として免除を行う		
	資格名:		
	登録番号:		
	有効期限:西暦 年 月 日		
専門科目一部免除 申請の有無	する ・ しない		
	※下記資格所持者は、該当に○をつけ、証明書類コピー提出(複数可)		
一級審判員 公安委員会指定射撃指導員 ISSFコーチ ISSFジャッジ			
※ 共通科目・専門科目の免除を行う際には、必ず証明書類(認定書・カード等のコピー)を添付すること。 スポーツリーダー認定証/スポーツリーダー修了見込み証明書/一級審判員/ISSFコーチ/ISSFジャッジ/ 公安委員会射撃指導員 等			
※ (注意)平成28年度受講者より、専門科目一部免除資格は「公安委員会指定射撃指導員」のみとし、 「公安委員会猟銃安全指導委員」は対象外となりました。			

所属協会からの提出締切:2019年12月26日(木)